

平成 29 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語 I	3	第 1 学年	LANDMARK English Communication I

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・コミュニケーション英語 I は、「話す」「書く」「聞く」「読む」の 4 技能を身につけるための授業です。教科書に書かれてある内容について、聞いたり読んだりしたことを基に話したり書いたりする言語活動を取り入れていきますので、積極的に参加しましょう。
- ・音読は外国語を学ぶ時に大事な活動の一つです。授業の中で練習の機会がありますので、手本を良く聞いて、英語のリズムやイントネーションに気をつけて相手に伝える気持ちで音読してください。
- ・語彙や文法の学習は、文のしくみを知って内容を理解する上では欠くことのできないものですが、それがコミュニケーションの中でどのように使われているのかをしっかりと確認しておきましょう。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の 4 技能の到達目標)

【第 1 学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」（3 単位）及び「英語表現 I」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価
<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で自分の考えを表現することができる。 ・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 	コミュニ プレゼン テーショ 英表 I プレゼン テーショ ン	<ul style="list-style-type: none"> ・文法や語彙の基礎力を活用することができる。 ・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 	コミュニ 定期考査 小テスト 英表 I 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニングの基礎力を活用することができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞きとることができる。 	コミュニ リスニン グ小テス ト 英表 I リスニン グ小テス ト	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな抵抗感なく、高校基礎レベルの長文を読むことができる。 ・50 語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。 	コミュニ 定期考査 英表 I 定期考査

3 学習評価 (評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (5時間)	日本人がなぜ血液型による性格分類が好きなのかを解き明かす内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・血液型について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・血液型について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・血液型分析についての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・血液型分析についての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本人がなぜ血液型による性格分類が好きなのかについて、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・日本人がなぜ血液型による性格分類が好きなのかについて、読んだことを理解できる。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
「言語や文化についての知識理解」					
・動名詞の使い方を理解する。 ・不定詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の使い方を理解している。 ・不定詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身につけているかを判断する。		
Lesson 2 (5時間)	プレゼンスタイルでカレーがどのように世界中に広まったかを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・カレーについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・カレーについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・カレーについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・カレーについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・カレーがどのように世界中に広まったかについて、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・カレーがどのように世界中に広まったかについて、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
「言語や文化についての知識理解」					
・分詞の使い方を理解する。 ・現在完了形の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞の使い方を理解している。 ・現在完了形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身につけているかを判断する。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (5時間)	世界の学生服事情の紹介と学生服を着る理由を読者に問う内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・学生服について考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・学生服について考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・学生服についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・学生服についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
・世界の学生服事情と学生服を着る理由について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・世界の学生服事情と学生服を着る理由について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。		
「言語や文化についての知識理解」					
・関係代名詞の使い方を理解する。 ・疑問詞節の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の使い方を理解している。 ・疑問詞節の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。		
Lesson 4 (5時間)	ゴリラ専門の教授へのインタビュー形式で、ゴリラの生態とそこから人間が学べること、絶滅危惧種であることの内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ゴリラについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・ゴリラについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ゴリラについて学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・ゴリラについて学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
・ゴリラについて、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・ゴリラについて、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。		
「言語や文化についての知識理解」					
・seem の用法を理解する。 ・現在完了進行形の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・seem の用法を理解している。 ・現在完了進行形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (5時間)	若者が用いる暗号についての紹介とその是非についての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・暗号について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・暗号について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・若者が用いる暗号についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・若者が用いる暗号についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
・若者が用いる暗号について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・若者が用いる暗号について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。		
「言語や文化についての知識理解」					
・形式主語構文を理解する。 ・知覚動詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・形式主語構文を理解している。 ・知覚動詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。		
Lesson 6 (5時間)	バイオディーゼル燃料を用いた車で世界中を旅した自伝の内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・バイオディーゼル燃料について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・バイオディーゼル燃料について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・バイオディーゼル燃料についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・バイオディーゼル燃料についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
・バイオディーゼル燃料を用いた車で世界中を旅した自伝について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・バイオディーゼル燃料を用いた車で世界中を旅した自伝について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。		
「言語や文化についての知識理解」					
・過去完了形の使い方を理解する。 ・使役動詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・過去完了形の使い方を理解している。 ・使役動詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Lesson 7 (5時間)	エコツアーガイドによる屋久島を紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		・屋久島について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・屋久島について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。	
		「外国語表現の能力」				
		・屋久島について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・屋久島について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。	
		「外国語理解の能力」				
・屋久島について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・屋久島について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。			
「言語や文化についての知識理解」						
・前置詞＋関係代名詞の使い方を理解する。 ・関係副詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・前置詞＋関係代名詞の使い方を理解している。 ・関係副詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。			
Lesson 8 (5時間)	多くの国際会議の同時通訳で活躍する長井鞠子さんを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		・同時通訳について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・同時通訳について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。	
		「外国語表現の能力」				
		・同時通訳について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・同時通訳について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。	
		「外国語理解の能力」				
・同時通訳について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・同時通訳について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。			
「言語や文化についての知識理解」						
・関係代名詞 what の使い方を理解する。 ・分詞構文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞 what の使い方を理解している。 ・分詞構文を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。			

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (5時間)	スペースエレベーター実現の可能性を科学的な側面から紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・スペースエレベーターについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・スペースエレベーターについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・スペースエレベーターについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・スペースエレベーターについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・スペースエレベーター実現の可能性について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・スペースエレベーター実現の可能性について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
「言語や文化についての知識理解」					
	・仮定法過去の使い方を理解する。 ・倍数表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去の使い方を理解している。 ・倍数表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。	
Lesson 10 (5時間)	日本とトルコの時を越えた友情について、そのきっかけとなった事件を振り返る内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・トルコとの関係について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・トルコとの関係について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本とトルコの時を越えた友情について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・日本とトルコの時を越えた友情について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本とトルコの時を越えた友情について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・日本とトルコの時を越えた友情について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
「言語や文化についての知識理解」					
	・関係代名詞の非制限用法を理解する。 ・仮定法過去完了の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法を理解している。 ・仮定法過去完了の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。	